

# 資料 1 食に関するアンケート調査結果

## 1. 食に関するアンケート

調査期間 平成21年7月

調査対象 16歳以上の大館市民

実施主体 大館市食育推進会議(健康推進課担当)

回収数 1713人

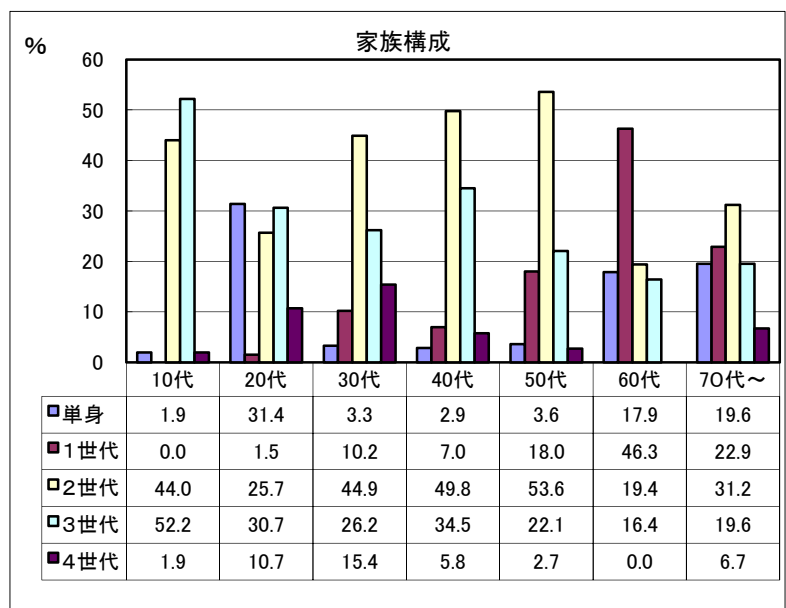
	男	女	合計	割合
10歳代	177	187	364	21.2%
20歳代	97	167	264	15.4%
30歳代	171	197	368	21.5%
40歳代	159	85	244	14.2%
50歳代	135	88	223	13.0%
60歳代	9	58	67	3.9%
70歳代以上	26	157	183	10.8%
合計	774	939	1713	100.0%

高校2年生

うち大学生が約5割

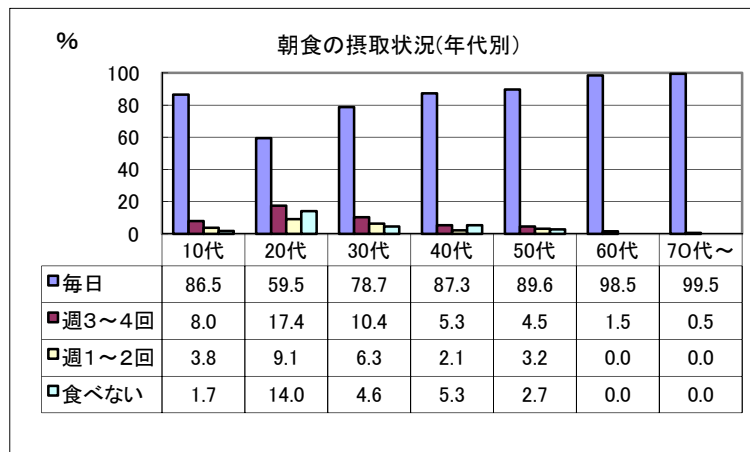
### 1 家族構成

- ・4世代が多いのは30歳代である。
- ・単身が多いのは20歳代で、次いで多いのは70歳以上である。20歳代の単身では大学生が3割を占めている。



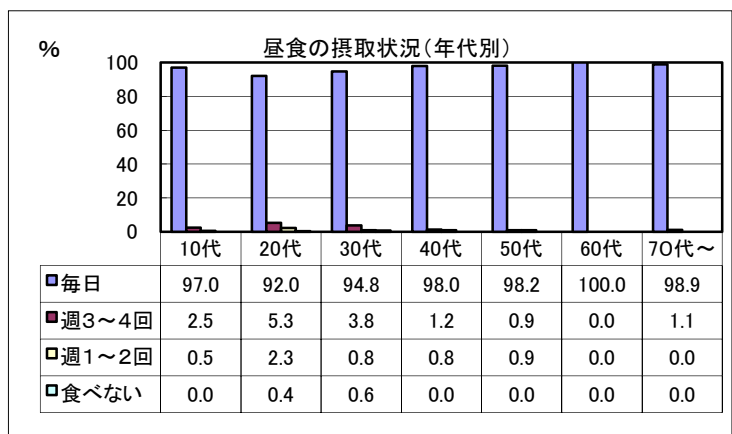
## 2 朝食の摂取状況

- ・朝食を毎日食べない人は、20歳代が多く、14%である。
- ・食べない人の割合が多いのは男性である。
- ・20歳代の中では一般の人が大学生より朝食を食べない割合が1割ほど多い。



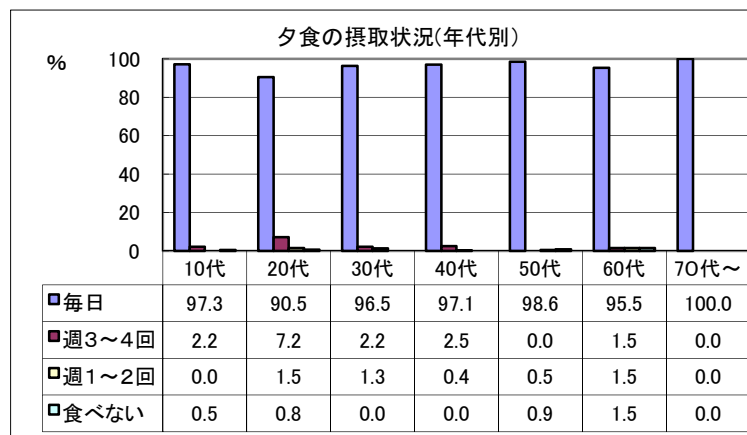
## 3 昼食の摂取状況

- ・昼食を食べない人はほとんどいない。
- ・週3~4回食べない人は、20歳代が5.3%、30歳代が3.8%である。



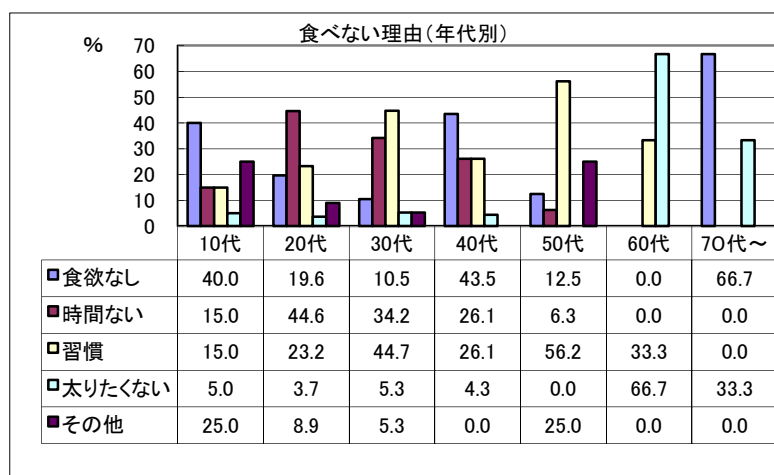
## 4 夕食の摂取状況

- ・夕食を食べない人は昼食同様ほとんどいない。
- ・週3~4回食べない人は、20歳代が7.2%、40歳代が2.5%である。



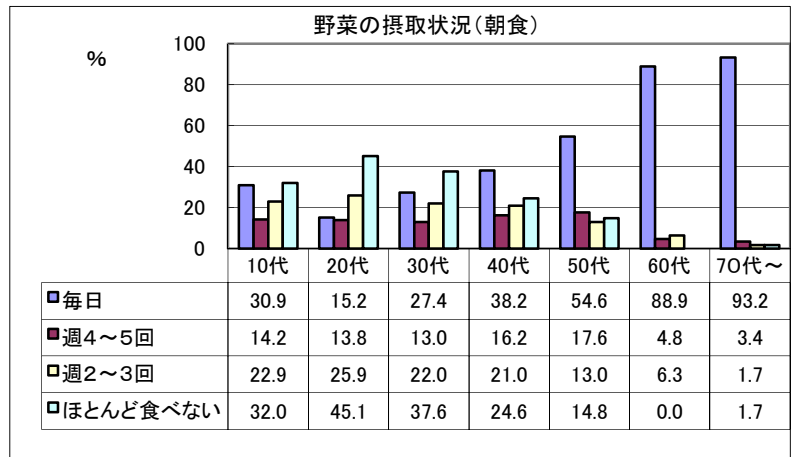
## 5 食べない理由

- ・食べない理由は、「食欲がない」「時間がない」「習慣」が大半を占める。その割合は年代で異なる。
- ・「食欲なし」は10歳代と40歳代が多い。
- ・「時間がない」は20代が多い。
- ・「習慣」は50歳代と30歳代が多い。



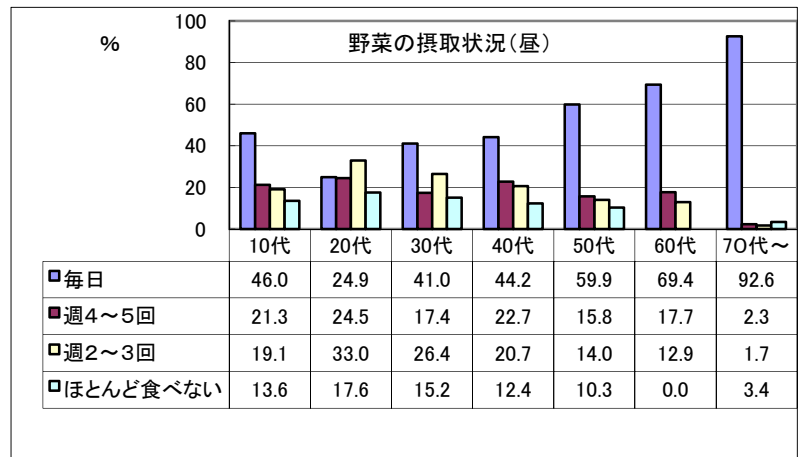
## 6 野菜の摂取状況(朝食)

- ・毎日野菜を食べているのは50歳代以上では半数を超えている。
- ・ほとんど食べない人で最も多いのは20歳代の45.1%である。次いで30歳代の37.6%、10歳代の32%と続く。
- ・20歳代の中でほとんど野菜を食べない人は学生が一般より若干多い。(学生 47.2% 一般42.9%)



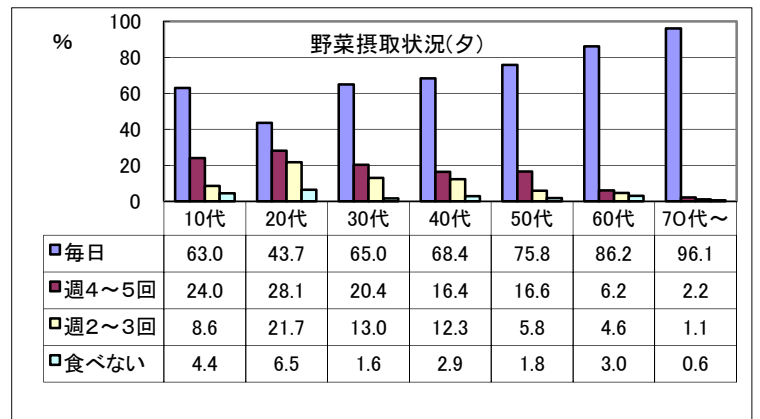
## 7 野菜の摂取状況(昼食)

- ・朝食よりは野菜を毎日食べる人の割合が多くなっているが、食べない人も10数パーセントいる。



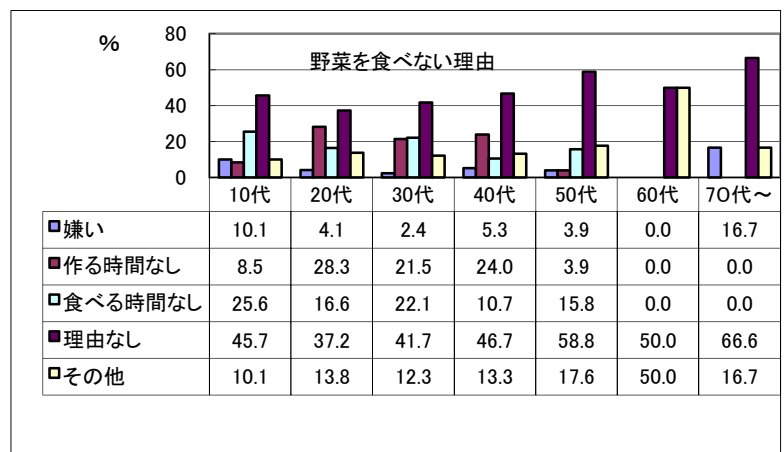
## 8 野菜の摂取状況(夕食)

- ・夕食は朝、昼、夕の中で野菜を食べている割合は最も多い。
- ・野菜を食べない人は7%以下である。
- ・朝、昼、夕の3食とも野菜を食べない人は30人で全体の1.3%である。



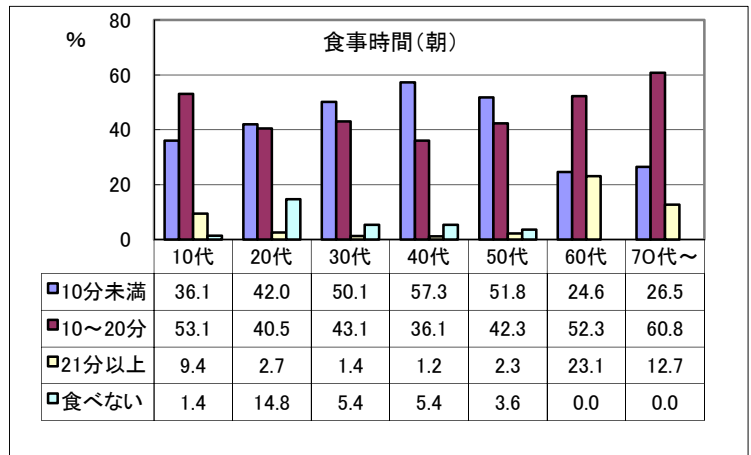
## 9 野菜を食べない理由

- ・野菜を食べない理由は「特に理由がない」が最も多い。
- ・次に多いのは10歳代、30歳代、50歳代が「食べる時間がない」で、20歳代と40歳代では「作る時間がない」である。



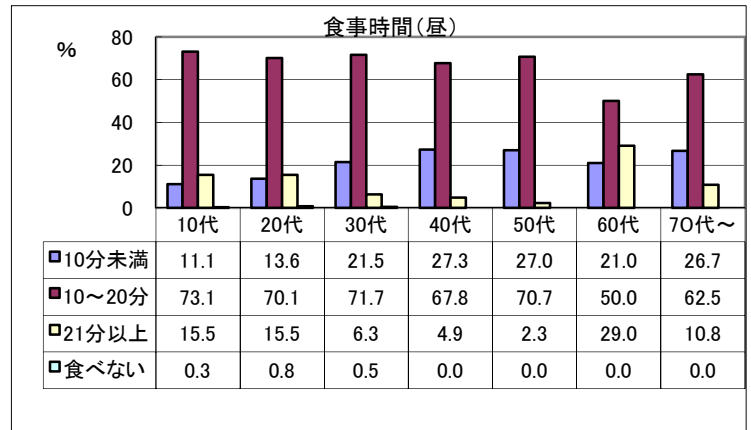
### 10 食事にかかる時間(朝食)

- ・朝食時間は10分未満の人が、30歳代から50歳代で半数を超えている。
- ・10～20分で最も多いのは70歳代以上である。



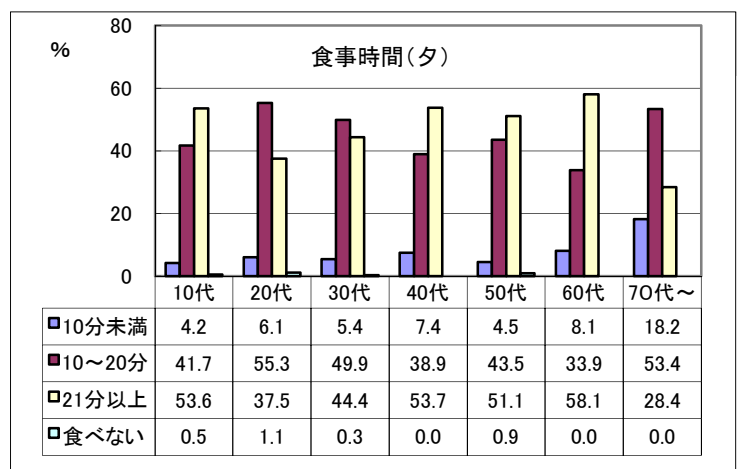
### 11 食事にかかる時間(昼食)

- ・昼食時間が10～20分の人が多く約7割を占める。



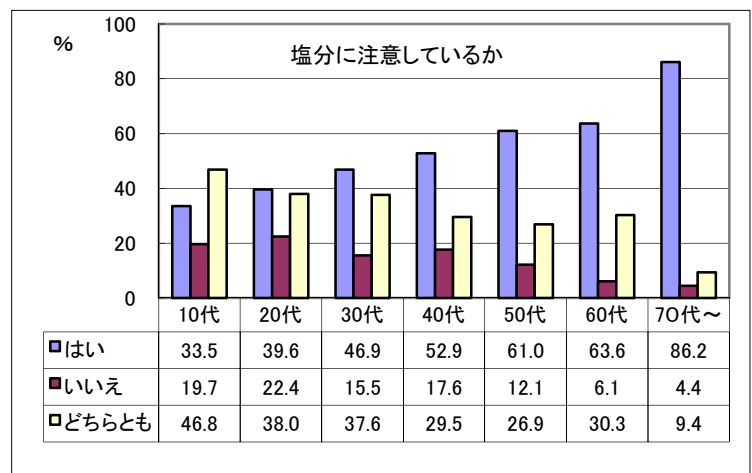
### 12 食事にかかる時間(夕食)

- ・夕食時間は10～20分と21分以上が約半々である。
- ・10分以下はどの世代でもいるが、70歳以上が18.2%と際立って多い。



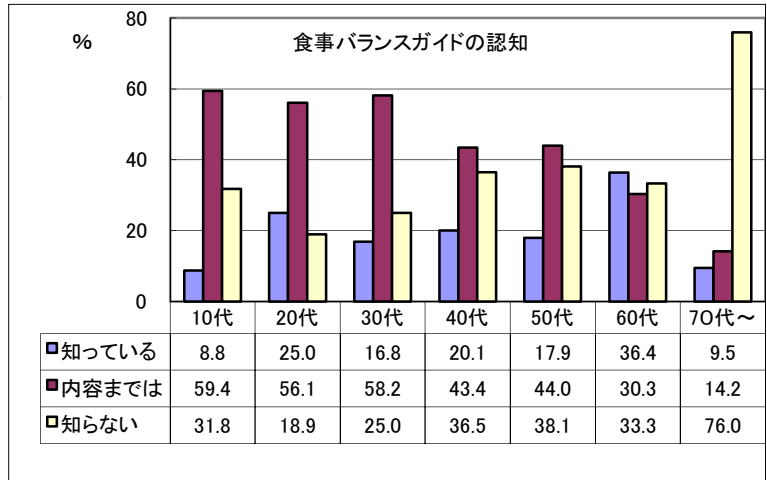
### 13 塩分に注意しているか

- ・「塩分に注意している」人は年齢とともに高くなっている。逆に「注意していない」とした人は年齢とともに低くなっている。



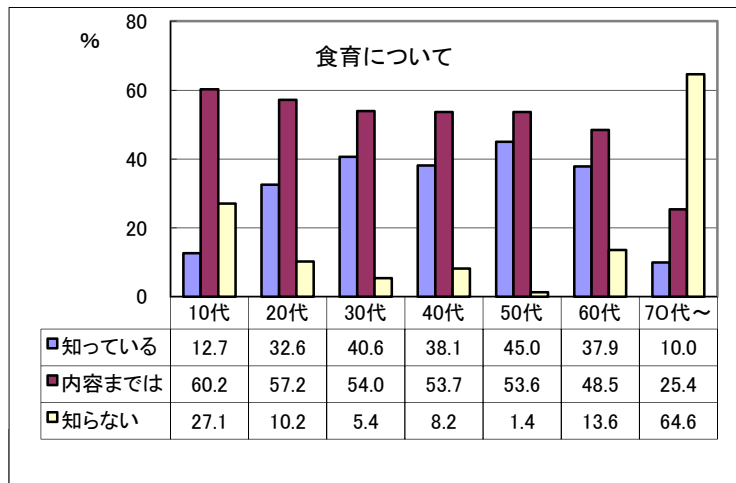
#### 14 栄養バランスガイドの周知

- ・食事バランスガイドを「内容までは知らない」人が30歳代以下では約6割である。
- ・「知っている」人の中では10歳代と70歳代以上がどちらも10%以下と少なかった。



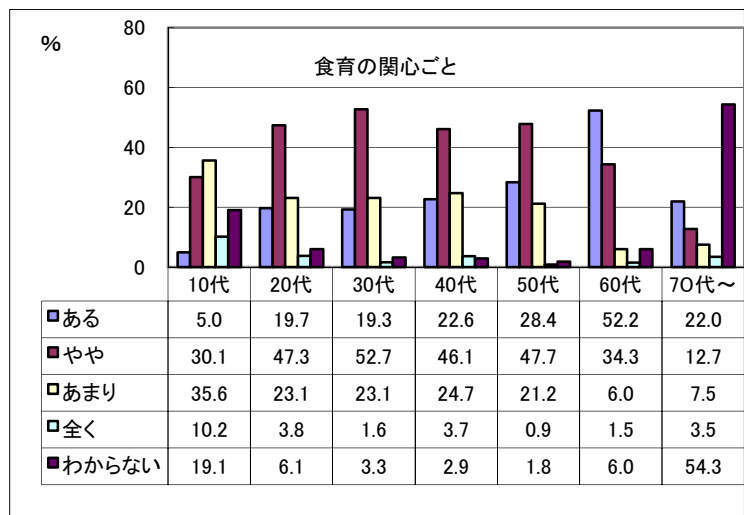
#### 15 食育について

- ・食育について「内容はよくわからないが知っている」人は70歳代以上を除き5割から6割である。
- ・「知らない」人は70歳代以上と10歳代が多い。



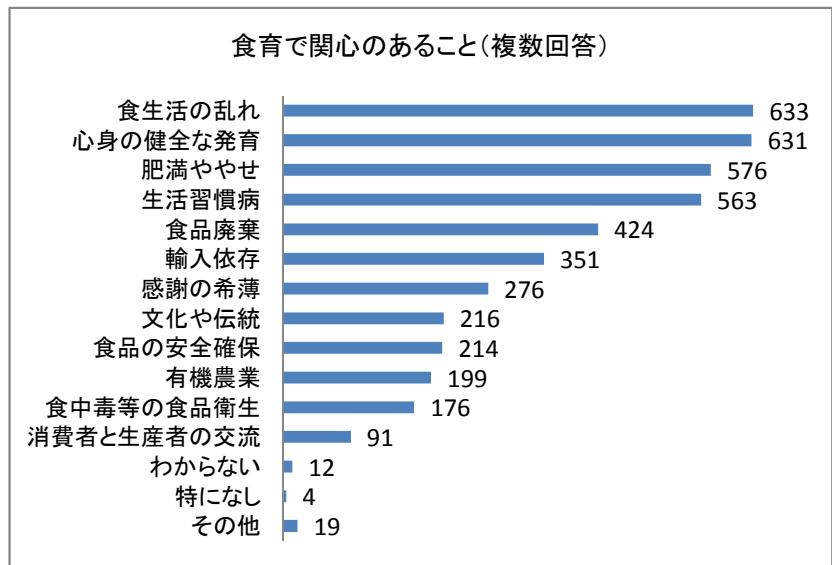
#### 16 食育の関心

- ・[食育に関心がある]と[ややある]を含めると10歳代と70歳代を除き、約7割の人が関心をもっている。
- ・70歳代以上の約半分の人が「わからない」と回答している。



### 17 食育で関心があること

- ・食育に関心がある項目は「食生活の乱れの問題」「心身の健全な発育のために必要」が最も多い。
- ・逆に低い項目では「消費者と生産者の交流や信頼が足りない」「食中毒予防の食品衛生教育が重要」「有機農業など自然環境と調和した食料生産が重要」などである。



### 18 食育で心がけていること

- ・食に関することで実際心がけていることは「栄養のバランス」や「規則正しく食事をする」が上位を占める。
- ・「郷土料理、伝統料理をできるだけ食卓へ出す」や「食に関する情報に関心をもつ」「地場産のものを購入し活用している」は少ない。

